

下井草図書館おたより

ブック

カフェ

BOOK CAFE



平成 29 年 4 月号

〈今月の特集〉

「花めぐり」.....	2
新着図書案内	4
重点展示	6
今、注目の本	7

花めぐり

色とりどりの花が咲き始める季節となりました。
今月は美しい花々の魅力が感じられる図書をご紹介します。

一日ひとつの花図鑑

【著】金田 洋一郎
【刊】PHP 研究所

野山や花壇、植物園、花屋さんなどで見られる花を、写真と共に、植物にまつわるエピソードや名前の由来などを中心に解説。花検定にも役立つ。時事通信社が地方新聞社に配信している連載『花のいろいろ』を単行本化。

身近な木の花ハンドブック

【著】山口 昭彦
【刊】日東書院

日本の野生種、園芸品種、合わせて1200種以上のうち、目にする木、生活に役立っている木を重点的に430種選び、平易な解説を付した美しい写真図鑑。

香りの花旅

【文・写真】大貫 茂
【刊】誠文堂新光社

八木崎公園のラベンダー、丸子梅園のウメ、生駒高原のコスモス、蓮長寺のキンモクセイなど、春夏秋冬の「香りの花名所」を美しい写真で紹介。ページをめくるたびにいい香りが漂ってきそうな一冊。

摘み菜がごちそう

【著】平谷 けいこ
【刊】山と溪谷社

摘み菜とは、街の中でも野山でも身近に生えている、食べられる草や木の「菜」を摘んでいただくという、誰にでもできる楽しみ。著者おすすめの四季の菜を、料理のアイデアとともにたくさん紹介します。

花行脚

【著】宮嶋 康彦
【刊】日本経済新聞社

北から南まで、春夏秋冬とっておき66カ所。旅の途中で出会った、寒牡丹、かすみ桜、向日葵などの花の魅力を、詩情豊かな写真とエッセイで紹介。『日本経済新聞』夕刊の連載を単行本化。

花の寺で描く、撮る、詠む

【著】西田 成夫
【刊】小学館

春の桜、夏のアじさい、秋の紅葉、冬の水仙…。日本の四季折々の花が美しい寺で絵を描く、写真を撮る、句を詠むためのガイド。カラー写真満載でわかりやすく、美しい。

安曇野

【著】穂苅 貞雄
【刊】山と溪谷社

広い田園に倒影する北アルプスの山々、福寿草、コブシ、桜、コスモスなどが彩る。四季を通して、さまざまな安曇野の表情を、ときには忠実に、また幻想的に写しこんだカラー作品集。

北欧と英国アーティストたちの庭

【著】ジュー・ドゥ・ポウム
【刊】主婦の友社

ナチュラルな北欧の庭と、ロマンティックなイギリスの庭。木々や草花に囲まれて、自然を感じながら、暮らしを楽しむアーティスト16人の素敵なお庭を紹介します。

高尾山の花

【著】近藤 篤弘
【刊】けやき出版

自然の豊かさに訪れる人々をとりこにする高尾山周辺の草花を花期ごとに美しい写真と文章で紹介。巻末には、花の上手な写真の撮り方や、花の色、自然保護などについての解説を付す。

ヒマラヤ百花

【著】内田 良平
【刊】朝日ソノラマ

ブータン、ネパール、インド、カラコルムそしてチベット…。世界の屋根を巡り、「神の花園」を観る。ベテランカメラマンの経験と技術が開花する写真集。

新着図書案内



下井草図書館に新しく入った図書をご紹介します。新着図書は毎週火曜日と金曜日の夕方に新着コーナーへ並びます。

“羽田の空” 100年物語

【著】近藤 晃
【刊】交通新聞社

長年にわたり羽田空港の記録写真を撮り続けてきた著者が、貴重な写真やさまざまなエピソードを交え、羽田空港のあゆみや知られざる一面を紹介する。空港長や機長、整備士など、空港ゆかりの人たちの「思い出の記」も収録。

僕らが毎日 やっている 最強の読み方

【著】池上 彰
【著】佐藤 優
【刊】東洋経済新報社

池上彰、佐藤優のように自分の力で世の中を読み解くには。新聞、雑誌、書籍の読み方からスマホ、SNSなどネットの使い方まで、2人の全スキルを紹介する。人から情報を得る7つの極意も明かす。折り込みページあり。

日本史のなぞ

【著】大澤 真幸
【刊】朝日新聞出版

日本の歴史上、ただ一人の革命家とは？日本史のなぞを足がかりに、中国の易姓革命、イエス・キリストの革命との比較考察を通じて、社会を変える真因に迫る、知的興奮に満ちた思考の記録。『小説トリッパー』掲載を書籍化。

基礎から学ぶ 紅茶のすべて

【著】磯淵 猛
【刊】誠文堂新光社

紅茶の歴史や文化から、産地や製茶、健康に役立つ効用、おいしく淹れられるメカニズム、バリエーション、ブレンドの作り方まで、わかりやすく解説。紅茶と食べ物の相性も紹介する。

「移動」の未来

【著】エドワード・
ヒュームズ
【刊】日経BP社

ヒトやモノをドアからドアへと運びつづける輸送システムとはどんなものなのか。システムを動かすための代償とは。交通・物流の「見たくない現実」と「見えてきた希望」を描き、交通過密なこの世界の仕組みを明らかにする。

ニッポンの温泉

【刊】樺出版社

3000年もの歴史があるとされる道後温泉をはじめ、別府温泉、有馬温泉、草津温泉といった名湯を大解剖する。ほか、文豪と温泉、現代湯治のススメ、温泉の基礎知識、憧れの名宿などを収録。

御朱印でめぐる 京都の古寺

【編】「地球の歩き方」
編集室
【刊】ダイヤモンド社

御朱印を頂きながら京都の寺社をめぐる！御朱印の基礎知識や正しい頂き方、写経・坐禅体験、境内グルメ、寺社グッズ、住職のメッセージ、著名人御朱印コレクターへのインタビューなどを収録。データ:2016年9月現在。

満員電車が なくなる日

【著】阿部 等
【刊】戎光祥出版

信号システムの機能向上、総2階建て車両、着席と立ち席の値付け、運転士免許基準の規制改革…。鉄道の安全を維持しながら、運行の効率を徹底的に高めるさまざまな方策を提言する。写真や補足説明等を追加した改訂版。

日本の観光 きのう・いま・あす

【著】須田 寛
【刊】交通新聞社

観光客も観光地側もお互いが観光するところをもって一体化する、それが今後の地域づくり、「観光立国」の基盤。長年にわたり日本の鉄道経営の中枢にいた著者が、観光の実務者としての見地で、観光の今と今後を探る。

素数はめぐる

【著】西来路 文朗
【著】清水 健一
【刊】講談社

シンプルな割り算から生まれる循環小数には、おどろきに満ちた数のふしぎがいっぱい！簡単な四則演算で数の神秘を味わいながら、「1÷素数」が描き出す定理と法則を探訪。素数の性質をやさしく解き明かす。

世界史と世界地理

【編】歴史の謎研究会
【刊】青春出版社

あくまで「場所」にこだわることで見えてくる意外な事実の数々とは？世界史と世界地理の2つの流れを通して、世界の国々の成り立ちに迫る。あのニュースの背景もよくわかる、大人のための入門書。

話しかけてよ、ママ

【著】霧原 澤
【刊】文芸社

2歳で急に話せなくなり、手も使えなくなるという難病、「レット症候群」になった著者。病気を発症した幼少期から、30歳となり、同じ病気の子どもたちへのコミュニケーション指導にとりくんでいる現在の様子までをつづる。

重点展示



下井草図書館では「生活における健康」をテーマに、隔月ごとに内容を変えて展示をしています。その中から数冊をご紹介します。

今回のテーマ

長寿

やすらぎの長寿考

【著】吉永 馨
【刊】里文出版

いかに老い、いかにエンド・オブ・ライフを迎えるか。長寿を楽しみ、長寿を喜ぶための極意を紹介。平均年齢 80 歳を超えるメーリングリストの中から生まれた珠玉の一冊。

99 歳一日一言

【著】むの たけじ
【刊】岩波書店

日々の過ごし方、仕事への心構え、政治参加、卒寿を越えての境地、男と女の機微…。99 歳を目前にした現役ジャーナリストによる、示唆に満ちた知恵のことばを紹介する。

96 歳のらくらく家事暦

【著】吉沢 久子
【刊】朝日新聞出版社

いつまでも元気に前向きでいられる秘訣は日々の家事にあり。季節に合わせた家事プラン、献立のヒント、おもたせ図鑑、シンプルに暮らす術を、1 月から 12 月までの歳時に合わせて紹介します。

寿命はなぜ決まっているのか

【著】小林 武彦
【刊】岩波書店

人はなぜ老いるのか？ もしも老化がなかったら？ 寿命を延ばすことはできるのか？ 「長生き遺伝子」とは？ 老化とガンとの関係は？ 細胞老化を第一線で研究する著者が、科学的な観点から解説する。

※展示コーナーの設置場所やご不明な点はスタッフまでお気軽におたずね下さい。

今、注目の本



予約の多い人気本や、メディアで紹介された話題の本、大きな賞を獲った作品などをご紹介します。

予約
多数本！

騎士団長殺し 第1部【著】村上 春樹【刊】新潮社

私は狭い谷間の入り口近くの、山の上に住んでいた。谷の外側はだいたい晴れていた。それは孤独で静謐な日々であるはずだった。騎士団長が顕れるまでは…。人気作家、村上春樹の最新作。

文学賞
受賞作！

星に願いを、そして手を【著】青羽 悠【刊】集英社

中学生の頃、4 人の親友を繋いでいたのは「宇宙」への果てなき好奇心だった。やがて大人になった彼らは、別々の道を歩いていたが、大切な人の死をきっかけに再会し…。現役高校生がすばる賞を受賞した話題作。

予約
多数本！

応仁の乱【著】呉座 勇一【刊】中央公論新社

室町後期、諸大名が東西両軍に分かれ、京都市街を主戦場として戦った応仁の乱。高い知名度とは対照的に、実態は十分知られていない日本史上屈指の大乱を読み解く。

予約
多数本！

1 週間で 8 割捨てる技術【著】筆子【刊】KADOKAWA

私たちの人生は所持品のたった 2 割で成り立つ。モノに振り回されない人生を手に入れよう！ カナダ在住ミニマリストが、シンプルライフの基本「モノの捨て方」について語る。

予約
多数本！

LIFE SHIFT【著】リンダ・グラットン【刊】東洋経済新報社

多くの人々が 100 年以上生きる社会で、どうすれば、個人や家族、企業、社会全体が長寿化から得る恩恵を最も大きくできるのか。世界で活躍するビジネス思想家たちが、成長至上の次に来る、新しいビジョンを示す。

平成29年 4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2 ★	3	4	5	⑥ 休館日	7	8
9 ★	10	11	12	13	14	15
16 ★	17	18	19	⑳ 休館日	21	22
23/30 ★	24	25	26	27	28	29 ★

開館時間 月～土：午前9時～午後8時 ★印のついている日
 日・祝：午前9時～午後5時 は午後5時閉館です
 休館日：毎月第1・第3木曜日

子ども向け行事の詳細については、
 児童用おたより『しもいちくん』をご覧ください。

発行： 杉並区立下井草図書館
 杉並区下井草 3-26-5
 Tel.03-3396-7999